



議会だより

Shari Town
Assembly



No.209 令和7年・2025年11月1日

議会だよりのバックナンバーは
↓↓↓↓↓ こちら!



ちいき本棚

<https://cccc.backshelf.jp/?folseq=859>



目
次

- P 2 … 9月定例会議 補正予算・議決議案・条例・人事案件・意見書 など
- P 3 … 決算審査特別委員会報告
- P 4 … 全員協議会
- P 5 … 一般質問 6名の議員が町政を問う
- P 8 … 委員会活動報告
- P 9 … 議会まちなかカフェ
- P 10 … 議員定数・報酬等調査特別委員会報告
議会モニター感想、編集後記 など

9月定例会議

9月17～19日・10月21日

一般会計補正予算（第3回）

総額 127億7742万円

【総務】

- マイナンバーカード券面印刷機等購入事業 271万円

これからマイナンバーカード更新対象者のピークを迎えるため印刷機等を更新します。

- 麦・大豆生産技術向上事業 2億6489万円
- 等に補助金を交付します。

【衛生】

一般廃棄物広域処理施設整備事業 802万円

1市5町で行う一般廃棄物処理施設整備に係る斜里町分の負担金です。

- 緊急浚渫推進事業 3000万円
- 東5線排水路、飽寒別排水路の排水能力不足や内水氾濫を防ぐため浚渫工事を行います。

【教育】

●学校長寿命化改良事業

488万円

斜里小学校校舎アトリウム屋根の経年劣化に対し応急的な安全対策を講じます。

斜里小学校290セット

朝日小学校170セット

●学習者用コンピュータ等の取得

1600万円

斜里町立学校 学習者用コンピュータ等300台

【農林水産】

- 畑作物产地生産体制確立・強化

1億7465万円

病害虫の低減や安定生産・供給体制の構築等に補助金を交付します。

議決議案

- フトンダンプトラックの取得 5093万円



(参考写真)



条 例

- 知床斜里観光案内センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例

● 知床斜里駅多目的スペースの設置及び管理に関する条例

JR知床斜里駅の観光案内センターを廃止し、観光客と町民の憩い、賑わい、知床斜里町をPRする場として、新たに多目的スペースを設置するための条例です。



- みどり工房しやりの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

- 國土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書

・ 提出者 荒木 敏則

* 可決の上、関係機関に送付しました。

■ 意見書

■ 人事案件（敬称略）

■ 人権擁護委員

兼平 俊幸、小野寺 淳子

■ 斜里町顕彰委員会委員

椿原 祥輔、平田 馬場 浩一、深山 横田 章、高橋 高桑 美智子、石崎 由美子 久野 美恵子、長屋 慶治

馬場 浩一

■ 固定資産評価審査委員会委員

長谷川 宏文 横浜 和弘、石川 正二

■ 斜里町公平委員会委員

長谷川 宏文

認定

・不認定

令和7年度 決算審査特別委員会 報告

令和7年度の決算審査特別委員会が9月定例会議の2日目（9月18日）に設置され、令和6年度の予算執行の効果について審査を行いました。

審査は9月26日から10月7日までのうち6日間実施し、付託された認定第1号から認定第8号を、認定としました。



付 帯 意 見

● **デジタルクーポン発行事業**については、物価高騰に直面している町民生活の支援と合わせ、町内経済の活性化を図ることを事業目的としていた。しかし、購入することができた町民は限定的であったこと、また販売方法においても課題があり、町民に大きく不公平感を与えたことは住民の福祉向上の観点からも事業目的である物価高騰による生活者支援を達成できなかつたと言わざるを得ない。今後の事業執行においては十分な準備を踏まえたうえで取り組みを進めること。

● **知床アクティビティリスク管理体制構築事業**については、第7次斜里町総合計画審査特別委員会報告において「安全・安心、信頼回復のため強い意志を持って取り組んでいただきたい」と付帯意見を付していたにも関わらず、アクティビティサポートセンターの効果測定が不十分であり、またWEBサイトのデータ解析もされていない実態であった。今後は町民や観光客の目に触れる機会を最大化する観点から情報発信を徹底し、効果を最大限に發揮するよう取り組みを進めること。

9/
17

上下水道事業の現状と今後



斜里町の上下水道事業について、経営環境の悪化、施設の老朽化、人員不足などの課題を解決するため、複数の対策を進める方針が示されました。具体的には、民間の専門業者への業務委託やスマートメーターの導入、料金改定を含めた経営戦略の見直し、広域連携による汚泥処理などが挙げられています。

第7次斜里町行政改革大綱(案)について

第7次斜里町行政改革大綱案について議論されました。この案は、人口減少や公共インフラの老朽化など、町の構造的課題に対応するため、今後5年間の取り組み方針を示しています。

主な柱は、行政事務の効率化、縮小社会への対応、公共インフラの維持管理、健全な財政運営の4点です。デジタル化や民間活力の活用、人事評価制度の見直しなどが具体的な内容として挙げられました。



9/
18

手数料等の見直しについて

住民票や各種証明書の手数料見直し案について説明がありました。20年間改定がなかった手数料を、人件費等のコスト増から窓口交付は値上げ、コンビニ交付は利用促進のため引き下げるといった改定案が示されました。

また、職員の働き方改革と住民利便性向上のため、窓口受付時間を短縮する案についても協議されました。

9/
19

国保病院の経営状況について

斜里町国保病院が、令和6年度決算で2億円以上の大幅な赤字を計上し、経営危機に直面していることが全員協議会で明らかになりました。

主な要因は、常勤医師の退職による診療体制の縮小と、それに伴う患者数の減少および診療単価の低下です。このままで令和7年度末に運転資金が底をつく可能性があり、早急な対策が求められています。

令和2年度から令和5年度にかけては、経営改善に向けた取り組みで黒字を維持してきました

が、令和6年度に常勤医師数が減少し、地域包括ケア病床の返上を余儀なくされたことで収益が悪化しました。議会では、町当局の危機感やこれまでの対策の遅れに対し、厳しく追求しました。

町側は、まず何よりも常勤医師の確保に全力を尽くす方針を強調し、今後は医師確保と並行して経費削減のため、一般病棟と療養病棟を集約

し、効率的な運営を図るとしています。

また、令和8年度以降は一般会計からの繰入金を含めた資金確保を検討していくことも示唆されました。



全員協議会



全員協議会とは、町政全般にかかる事項や、議会の運営に関する事項などを協議するため、全議員で行う会議です。



海道 徹 議員



問 斜里町国保病院の経営見通しについて

町長

常勤医師の確保と経営の健全化に向けて取り組んでいきます

病院経営状況を見ますと、大変厳しい病院経営が続くものと再認識し、強い危機感を持つところです。

病院設置者である町長の考え方伺います。

町唯一の公立病院としての使命を果たすため、常勤医師の確保と経営の健全化に向けて取り組んでいます。

今後、国保病院の適正規模について医院内で十分に協議を行い、経営改革の方針性を検討していくことが重要です。



国保病院の建物も老朽化しており大きな課題です!!

健全経営のためには常勤医師の確保が最優先課題です!!

厳しい病院経営が続くのでは?

と認識しています。
病院経営状況の見通しは?

国保病院の診療体制はどうなっていますか?
体制はどうなっていますか?

医師不足により収益対応が難しい中、現状としては収支改善に向けて委託料をはじめとした経費

の縮減を行っているところです。
また、効率的な病床運営と適正配置を進めています。

町長の現状と課題はどのようにありますか?
事業承継に特化した情報は得ていませんが、直近5年間の廃業件数は33件であり、創業件数は22件となっております。

廃業の要因は、経営者の高齢化・経営の事業計画・資金繰りの難しさなど多様な課題があります。

町長の現状と課題はどのようにありますか?
事業承継に特化した情報は得ていませんが、直近5年間の廃業件数は33件であり、創業件数は22件となっております。

廃業の要因は、経営者の高齢化・経営の事業計画・資金繰りの難しさなど多様な課題があります。

病院経営状況を見ますと、大変厳しい病院経営が続くものと再認識し、強い危機感を持つところです。

病院設置者である町長の考え方伺います。

町唯一の公立病院としての使命を果たすため、常勤医師の確保と経営の健全化に向けて取り組んでいます。

今後、国保病院の適正規模について医院内で十分に協議を行い、経営改革の方針性を検討していくことが重要です。

病院経営状況を見ますと、大変厳しい病院経営が続くものと再認識し、強い危機感を持つところです。

病院設置者である町長の考え方伺います。

町唯一の公立病院としての使命を果たすため、常勤医師の確保と経営の健全化に向けて取り組んでいます。

今後、国保病院の適正規模について医院内で十分に協議を行い、経営改革の方針性を検討していくことが重要です。

令和7年度の当初予算においては、1億7500万円のマイナス収支での編成としていましたが、入院・外来患者数とあわせ患者単価の減少も見込まれる状況となつており、大変厳しい見通しとなっています。

どのような施策で赤字縮減に取り組むのですか?

町長の現状と課題はどのようにありますか?
事業承継に特化した情報は得ていませんが、直近5年間の廃業件数は33件であり、創業件数は22件となっております。

廃業の要因は、経営者の高齢化・経営の事業計画・資金繰りの難しさなど多様な課題があります。

このたび常勤医師が2名体制になります。非常に常勤医師に大きく依存せざるを得ない厳しい状況と認識しています。

中小企業・事業者への支援策の検討、関係機関との連携を強化し、地域経済の基盤を守ります

町内の事業承継の現状と課題はどのようにありますか?
事業承継に特化した情報は得ていませんが、直近5年間の廃業件数は33件であり、創業件数は22件となっております。

廃業の要因は、経営者の高齢化・経営の事業計画・資金繰りの難しさなど多様な課題があります。

町長の現状と課題はどのようにありますか?
外部専門機関と連携をして事業承継や経営相談・計画策定セミナーなどを開催する支援を実施しています。

今までの事業承継の支援状況は? 今後も町内において経営環境が大きく変化する中、創業・起業サポート体制の中で支援を行い、今春から拡大した事業補助金を活用して経営相談・計画策定等の支援を実施しているところです。

一般質問

9月定例会議

問

斜里町のごみ処理の課題と情報公開について

町長

基準を守り、速やかな堆積状態の解消に努めます



佐藤議員の録画
映像をチェック



佐藤広之 議員

す。
町長
の費用で財政圧迫が懸
念されるが対策は?
法に定められ
た基準を遵守し
適切に処理していきま
す。

問
町長
の工コク
リーンセンターの
最終処分場。タンク車
の吸水処理をしていた
が初めての処理?また
予算と排出先は?

問
町長
ら試験的な実施
です。任用職員報酬と
車借上料で賄い、毎週
3町終末処理場へ許可
を得て搬出しています。

問
町長
の費用で財政圧迫が懸
念されるが対策は?
法に定められ
た基準を遵守し
適切に処理していきま
す。

問
町長
排水基準超過
で検査を繰り返
していく、現時点で見
通すことはできません。

問
町長
堆積や分別不
分なごみの認識と
その対応は?

問
町長
終了して14年累
計2億円近く支出
している以久科最終處
分場、廃止届の見通し
は?

最終処分場について



2025年9月5日
エコクリーンセンター

問
町長
の費用で財政圧迫が懸
念されるが対策は?
法に定められ
た基準を遵守し
適切に処理していきま
す。

問
町長
堆積や分別不
分なごみの認識と
その対応は?

問
町長
認識していま
す。施設外処理
は今年から、粗大ごみ
の無料引取は検討し、
来年度の実現を目指し
ます。

問
町長
付ですが、不足
分のみ10月1日から現
地購入できるようにな
ります。

ごみ処理券と生成AI



委員会活動報告

斜里町議会では、常設の4つの委員会が各々の役割を持ち活動しています。
それぞれの委員会の活動内容をお伝えします。

産業厚生常任委員会

- 8月27日（第4回）
 - ・斜里町国保病院・斜里福祉会の現状等について調査を行いました。
- 9月9日（第5回）
 - ・9月定例会議に向けた議案説明
 - ・道外所管事務調査行程について
 - ・町内所管事務調査候補地の検討

総務文教常任委員会

- 9月10日（第3回）
 - ・9月定例会議
 - (1)総務部所管案件について
 - (2)教育委員会所管案件について
 - ・町内所管事務調査について
 - 日程、調査先などの協議

議会運営委員会

- 7月22日(第5回)～9月18日(第7回)
(主なもの)
 - ・議会まちなかカフェについて
 - ・議員の派遣議決について
 - ・9月定例会議の議事運営について
 - ・モニター懇談会について
 - ・9月定例会議3日目について
- 等々

議会広報常任委員会

- 9月17日（第3回）
 - ・209号企画編集打合せ構成は10ページと決定
- 9月26日
 - ・209号原稿提出締め切り
- 10月8日（第4回）
 - ・209号グラ原稿の校正
- 10月17日 入稿校了 11月1日発行

議会まちなかカフェ



8月24日(日)～8月26日(火)の3日間に【議会まちなかカフェ】を開催し、皆さんの参加をいただきました。

議会まちなかカフェは、気軽に懇談できる場を設け、議会を身近に感じていただくことを目的として開催しました。お茶・コーヒーを飲みながらリラックスした雰囲気で色々とお話をさせていただき、議会としても大変有意義な時間となりました。

8月24日 Aコーポしゃり店

- ・ウォーキング歩数が健康ポイントになるのは、歩くきっかけになってよい企画
- ・ごみ広域処理の住民説明会はいつやるのか
- ・院外薬局が国保病院から遠くなると高齢者はどうなるのか、交通機関を考える必要があるのではないか
- ・部活動地域移行について、4月から部活動がなくなることを直前の通知で知った。保護者は戸惑っており、将来の体制が不安
- ・これからは高齢者が増加するので、特養を充実させてほしい



8月26日 ウトロ漁村センター

- ・観光協会はウトロにあってもよいのでは
- ・ウトロ学校での部活動地域移行が心配
- ・障がいのある子どもたちを1年遅らせて入学させることはできないか
- ・親子で入所し、一緒に過ごせる時間を確保することができる障がい者施設を希望



みなさまからたくさんの方の意見をいたしました



8月25日 道の駅しゃり

- ・この夏クーリングシェルターが設置されたが、高齢者にとって移動の便が悪く利用にくかった
- ・斜里町の観光マップはわかりにくいものか古いものになるので、更新したほうが良い
- ・温浴施設はどうなっているのか、やるのかやらないのか
- ・町がもっと進んで大きな企業を誘致すべきではないか
- ・斜里町には色々なイベントがあるが、周知には課題があるのでは



ご参加いただき ありがとうございました



斜里町議会議員定数・報酬等調査特別委員会 報告

斜里町議会では、地方分権の時代にあって、町民に対して町議会が果たすべき役割が重要となっています。町民に信頼される議会を目指し、地方自治法のいう議会及び議員の役割を認識し、議会の機能強化に取り組んでいます。

その一環として、議員定数・議員報酬及び政務活動費のあり方について、斜里町自治基本条例の趣旨に基づき調査を行うため、議長を除く12名の議員で構成する議員定数・報酬等調査特別委員会を設置しています。

調査が終了するまで、休会中も継続して調査を行います。



斜里町議会では現在、議会のインターネット配信を行っています。配信の範囲は本会議のみです。今後その範囲を拡大するかの検討を広報委員会で行う予定です。

斜里町議会では議論内容の伝わり方の確実性』など上での課題は『中継環境の課題』や『議論内容の伝わり方の確実性』な

海佐石小渡荒道藤井暮邊木
広博千敏徹之美秋誠則
広報委員会



編集後記

どです。解決すべき課題は少なくあります。『開かれた議会』を目指し、町民の方々がひとりでも議会により関心をもつていただけるよう議論していくたいと思います。

9月定例会議 議会モニターの感想



9月定例会議を視聴した感想を、議会モニターの方に書いていただきましたので紹介します。

村田 均さん

9月定例会議の初日、14年ぶりに議事堂に足を運んだ。

6人の議員さんが町づくりの観点から一般質問で理事者の考えをただしていたが、調査研究を重ねた質問内容だった。

私も議員時代に毎回行ったが、町民のためさらなる汗を！

- Facebookで議会の情報を発信中!
- ホームページでは、議会インターネット中継、録画配信・会議録、広報も見ることができます。

<http://gikai-sharitown.net/index.html>



Facebook



ホームページ

斜里町議会

で検索